

総勢 100 名が参加！ 開催 2 日後にスピード内定も！ 【開催報告】「ママドラフト会議®for KYUSHU Island」

家庭の事情で離職した女性の再就職支援を展開する NPO 法人ママワーク研究所（拠点：福岡市、理事長：田中彩）は、1月26日（火）に「ママドラフト会議®for KYUSHU Island」（協賛：LinkedIn Japan）をオンラインにて開催いたしました。

結婚や出産・介護等により、働きたい意欲があるにも関わらず時間的制約があるために働くことができない女性たちが企業に自己PRする「ママドラフト会議®」は、今回で16回目です。リアル会場での会社説明会や合同説明会が中止され、企業と人材の「出会いの場」が失われつつある中、コロナ禍だからこそ県境を越え「ONE九州」として女性人財・企業を繋ぎたいとの想いを込めて展開。当日は九州全域からエントリーしたママ人財29名と、テレワークなどの希望に応じた雇用を検討する九州に拠点をもち20の企業やオブザーブ、メディア取材を含め総勢100名余りが一同に集いました。過去最大の登壇者（29名）となった今回は、多様なキャリアと実績を兼ね備えた女性たちの熱意が画面を通じて伝わり、その後の交流会では参加者と参加企業が互いの理解を深めていきました。



イベント開催2日後に内定をいただいた参加者を始め、既に複数企業に数名の内定者が出てきております。また、本イベント参加を通じて「もう一度働きたい」という想いを強くし、参加企業以外へ就活を展開～内定獲得された方・休職中だった方が自信を取り戻し職場復帰するなど、さまざまな形で自分らしい働き方を始めました。開催後のアンケートにおいて参加企業からは「意欲的で優秀な方が多く、弊社でぜひ採用をしたいという方が数名いらっしゃった」「九州全域から参加者がおり、リモートに多くの可能性を感じた」、参加者からは「一歩が踏み出せた」「色んな企業とお話ができ、プランクがあっても再就職を考えられるように」「ママと言う事だけで認めてもらえたような雰囲気嬉しかったし、自分では探せないような企業と巡り合えた」といった次回開催への期待も高まるコメントが多数寄せられました。（開催報告の詳細はこちら▶<https://mamawork.net/report/8954/>）

【概要】日時：2021年1月26日（火）10:00～12:30

内容：参加者によるスピーチ（各1分ずつ）、参加企業×参加者による交流会

通勤時間の短い九州では、首都圏と比べてテレワークの導入が進んでいません。子育て期の潜在就労女性の数は、九州7県で約14万人とも言われます。同イベントのこれまでの参加企業数は381社、登壇女性の総数は127名。かつての登壇者が企業側として参加することも出ております。「ママドラフト会議®」の今後の展開にご注目ください。

■NPO法人ママワーク研究所について (<https://mamawork.net/>)

理事長：田中彩／所在地：福岡市中央区西公園1-9

活動内容：福岡市を拠点にママ人材の復職支援に特化した学び直しのサービスを提供。

【本件に関するお問い合わせ先】NPO法人ママワーク研究所 担当：河原（かわはら）

Tel:092-732-7663（平日10:00～17:00） Email:kawahara@mamawork.net